

令和4年10月7日

市政記者 各位

経済観光文化局コンテンツ振興課

福岡音楽都市協議会が「The Creators 2022」に参加 ～盛り上げ役に Web メディア「OTOJIRO」～

福岡市が参画する福岡音楽都市協議会が「The Creators 2022」において、若者中心のビッグバンドによる JAZZ ライブステージと、音と映像によるインスタレーションをお届けします。

さまざまなジャンルの音楽関係者が集まる福岡音楽都市協議会と最先端エンターテインメントが体験できる「The Creators 2022」がコラボすることで、福岡の文化・エンターテインメントをさらに盛り上げます。

市民の皆さまへの周知をどうぞよろしくお願いいたします。

“OTOJIRO” Presents 太田幸雄とハミングバード Tribute Stage

日時：10月23日（日）15：20～

場所：福岡市役所西側ふれあい広場

“OTOJIRO” Presents Sound Scape Design 「vierzig」

日時：10月21日（金）13：00～19：00の間 ※作品は40分おきに展示
10月22日（土）・23日（日）11：50～・15：20～

場所：福岡市美術館ミュージアムホール

詳しくは別添資料をご参照ください。

・「OTOJIRO」とは

福岡の音楽シーンにおける最新情報やアーティスト情報などのデータベースを発信する福岡音楽情報特化型の Web メディアです。



<問い合わせ先>

◆「音楽都市協議会」に関すること

福岡音楽都市協議会 事務局
(福岡市文化芸術振興財団内)
角本・酒見
電話：092-263-6300

◆本リリースに関すること

経済観光文化局国際経済・コンテンツ部
コンテンツ振興課 宮崎
電話：092-711-4332 (内線 2590)

『The Creators 2022』に福岡音楽都市協議会が参加！

福岡音楽都市協議会は、新たな文化やテクノロジーに触れ、最先端エンターテインメントなど、「クリエイティブなまち・福岡」を体験できるイベント『The Creators 2022』に参加いたします。福岡市役所西側ふれあい広場メインステージでの音楽ライブや福岡市美術館ミュージアムホールでの音と映像によるインスタレーションをお楽しみください。

“OTOJIRO” Presents 太田幸雄とハミングバード Tribute Stage

10月23日(日)15:20- 福岡市役所西側ふれあい広場 ※入場無料

戦後、福岡の音楽文化は将校クラブや中洲のグランドキャバレーから花開いた。そんなジャズシーンの中心にいたのが「太田幸雄とハミングバード」であった。90年代、渋谷系やクラブジャズシーンで再評価されたが、今新たに福岡の若いDJやジャズプレイヤー達が彼らを蘇らせる。



**YOUNG JAZZ FUKUOKA
BIG BAND**



太田幸雄とハミングバード

・ YOUNG JAZZ FUKUOKA BIG BAND

27歳以下の大学生、高校生、社会人なら誰でも加入することができる、福岡の若者によるジャズの「今」を伝えるプロジェクト。

・ 太田幸雄とハミングバード

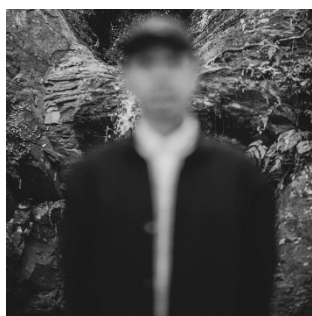
'50年代後半から博多・西中洲のクラブ「みつばち」やナイトレストラン「La Villa88」などの専属バンドとして、ジャズ、ラテン、シャンソン、和製ポップスを演奏していたジャズコンボ。戦後、社交場を中心に福岡の音楽文化を支え〈音楽都市福岡〉の礎となったグループのひとつ。ジョージ・シアリングやセルジオ・メンデス、フォア・フレッシュメンなどに影響を受け、スカットやコーラスワークを駆使した洗練されたサウンドは現代でも全く古さを感じさせない。'70年前後にハミングバードが発表した『サウンド・ヴィラ88』『夜を盗む男たち』『夕日に赤い帆』といった3枚のアルバムは、'90年代の渋谷系/クラブ・ミュージック・ブームの折り、和モノ/ソフト・ロックファンを中心に再評価され、太田幸雄のオリジナル楽曲が数々のコンピレーションCDに収録された。また太田が作ったCMソング「博多ぶらぶら」「博多の女」は福岡では誰もが知るフレーズである。

10月21日(金):13:00,13:40,14:20,15:00,15:40,16:20,17:00,17:40,18:20(各回40分)

10月22日(土)・23日(日):11:50-12:30,15:20-16:00

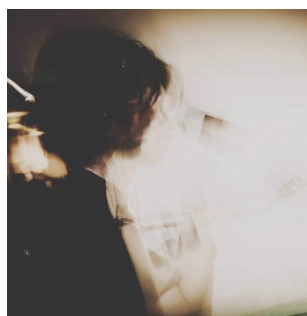
福岡市美術館ミュージアムホール ※入場無料

モジュラーシンセサイザーの波形を幾重にも重ねてそこに自然があるかの様に音の情景を作り出す、“Synthetic Virtual Nature Soundscape”と音の周波数を視覚化するジェネレーティブアート。地球のシステム、アルゴリズム、生物の息吹き、虫の囁き、普段私達が聴き過ごす奇跡の連続を40分間に凝縮して映像作品として展示。



サウンドアーティスト

坂本 豊



立体造形/映像作家

長野 光宏

・坂本 豊

<<https://lit.link/emusikjp>>

1981年 長崎県出身 嬉野在住

2008年より、ドイツのベルリンを拠点に兄弟で活動するテクノユニット Sub Human Brosのメンバー。2019年より単身日本に本帰国。モジュラーシンセサイザーを使ったジャンルに囚われない音楽や 音響造形、サウンドスケープなど“時”をテーマにした音響作品のインスタレーション、モジュラーシンセサイザーを使った即興演奏を2021年から始める。

代表作 “Synthetic Virtual Nature Soundscape”

・長野 光宏

<<https://instagram.com/naganomit?igshid=YmMyMTA2M2Y>>

福岡県出身、福岡市在住。「世界への畏怖」と「認識と社会」の二つのテーマをベースに、様々な素材を用いた立体作品と、実写、コンピュータージェネレイティブイメージを使用した映像、またそれらを用いたインスタレーションの制作をしている。



The Creators 2022は、クリエイティブ・ラボ・フクオカが主催するテクノロジーとクリエイティブの祭典です。大迫力のスクリーン・照明で演出する音楽ステージや、音や映像で遊べるデジタルアート展などが展開され、今年は10月22日(土)と23日(日)の2日間で開催します。



<問い合わせ先>

福岡音楽都市協議会 事務局 (福岡市文化芸術振興財団内) 担当: 酒見 (090-3882-3680)

TEL: 263-6300 FAX: 263-6259 MAIL: info@mccf.jp